



6月は「心の絆を深める月間」です。

学校で進める人権教育のねらいは、「自分が大切な存在であること、それと同じように他者も大切な存在であることを認め、それを具体的な態度や行動に現すことができるようになること」にあります。

R5年度は「いじめ根絶強化月間」とよんでいましたが、R6年度は「心の絆を深める月間」と名称が変更になりました。本校でも、子ども同士の心の絆を深め、いじめ根絶に向けての取組を進めています。

この間、各学級では、人権にかかわる授業を実施します。また、毎月実施しているきずなアンケートのほかに、心と体のアンケートを実施し教育相談を行うことを通して、一人一人の子どもの心に寄り添いながら心を育てていきたいと思えます。来週は「いじめ防止等対策委員会」の開催や「全校集会」で人権に関する校長講話等も実施する予定です。

いじめをなくす



5年生「集団宿泊教室」へ行ってきました。

3校(菱形・桜井・田原)合同での実施



3校一緒に「朝の集い」



ニジマスのつかみどり

2泊3日
 6月10日(月)～12日(水)
 天候にも恵まれ、全行程予定通りの活動ができ、有意義な3日間となりました。
 小中連携の一環として、鹿南中校区の3校同時に行いました。帰校した子どもたちに感想を聞くと「他校の友だちができた」「中学校で再会するのが楽しみ！」という声が聞かれました。
 中学進学に不安を抱くいわゆる「中1ギャップ」の解消につながる一助となることと期待します。

予定の時間内に子どもたちをご家庭の方に引き渡すことができました。

田原小学校ホームページでは、「学校だより」や「田原っ子の様子」などカラーで見ることができます。



田原小学校
 ホームページ
 QRコード



非常時災害(大きな地震)を想定した引き渡し訓練を実施しました。「子どもたちをより安全に、より確実にご家庭に渡す」ために行いました。ご家庭の方のご協力のおかげで大変スムーズに実施できました。

現在、学校では、避難訓練を実施していますが、登下校途上にあつての避難訓練は行っていません。そういう時間帯での地震発生の可能性もありますので、その場合の避難について、お子さんの通学路をもとにしながらご家庭で話をしておくことも大切だと思います。道路歩行中での避難の原則は「周囲や頭上に倒壊するような物が無い広い場所に移動し、身をかがめて揺れがおさまるまで待つ」です。

学校に子どもがいる場合の地震においては、震度5弱以上にあつては、原則として保護者の方への引き渡しとなります。また、大雨洪水警報が出された場合も同様です。特に梅雨の時期は、学校からの「すぐー」配信にご注意ください。